

さいたま市長メッセージ（令和2年8月7日）

皆さん、こんにちは、さいたま市長の清水勇人です。

本市では、8月5日までの一週間で、1,257件の検査を実施し、54名の新規陽性者が判明しています。20代、30代が半数以上を占めていますが、重症化しやすいと言われている60代以上の方の感染が徐々に増えてきており、高齢者への感染が広がることを危惧しております。引き続き、感染が疑われる方へのPCR検査を積極的に実施し、感染者の把握に努めてまいります。

8月4日に浦和地区の商店・飲食関係団体の皆様と情報共有を行うとともに、各店舗における感染防止策の徹底をお願いしました。関係団体の皆様からは、感染防止策についてのご質問や経済支援についてのご要望をいただきました。

本市では、市内消費の活性化のため、キャッシュレス決済を利用した飲食や買い物に対し、ポイントを還元するキャンペーンを9月から実施します。キャッシュレス決済の普及促進は、感染機会の削減にもつながります。詳細が決まり次第、お知らせいたします。

また、特別定額給付金の申請の締め切りが、迫っております。申請がお済みでない方は、早めの手続をお願いします。

間もなく、お盆を迎えます。帰省や旅行等、県外への移動については、慎重に判断していただくようお願いいたします。

帰省する場合は、大人数での長時間の会食は避けるなど、感染症対策を徹底していただき、特に高齢の方への感染防止を心がけてください。旅行は、できる限り県内の移動に留めていただき、「彩の国『新しい生活様式』安心宣言」を掲示している場所を利用してください。

夏本番を迎えておりますが、屋外で人と人との距離が取れる場合はマスクを外すなど、熱中症に注意してお過ごしください。